

ふれあいを大切にした冬休みに



12月19日(木)・20日(金)に実施しました希望制個別懇談会には、お忙しい中、お時間をつくってお越しいただき、ありがとうございました。たくさんの学びとふれあいのあった2学期も明日で終了です。

保護者並びに地域の皆様におかれましては、行事への参加や学校生活への励ましにより児童の学びを支えていただき、ありがとうございました。25日(水)から13日間の冬休み、家庭や地域で過ごす時間が長くなります。子供たちが人とのふれあいや絆を大切にできる機会となりますことを願っています。3学期の始業式には新しい年を迎え、気持ちも新たにしたい子供たちに会えることを楽しみにしています。

上の写真は、12月6日(金)に行われた「いぼっこ文化祭」の様子です。クラブ活動や委員会活動のグループ、学級単位でたくさんのマーケットが開かれました。2学期もアイデアいっぱいの学校生活をおくることができました。

お知らせ と お願い



☆ 日頃から児童の登下校を含む地域での生活に対し、あたたかいご支援をいただいていることに感謝申し上げます。

冬季休業中も可能な範囲で児童の地域での生活を見守っていただきますようご協力をお願い申し上げます。



☆市教育委員会からの通知により、学校の時間外留守番電話対応の時間帯(冬季休業期間中は、午後5時15分～午前8時)及び令和6年12月28日(土)～令和7年1月5日(日)の期間の緊急連絡は、市役所代表番号(64-3131)へご連絡ください。

表彰伝達

◇第1回『感じよう 私たちのつながり』表彰

市長賞 6年 ○○ ○○

◇第43回揖保招待サッカー大会

<3位リーグ> 優勝 揖保SSD



◇第36回西播磨小学生柔道選手権大会

<個人戦小学男子3年の部>

優勝 3年 ○○ ○○

<個人戦小学男子6年の部>

3位 6年 ○○ ○○

<団体戦の部> 優勝 龍野若竹会

(3年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○)

◇第28回宿毛少年柔道錬成大会

<個人3年生重量級の部> 優勝 3年 ○○ ○○

<個人6年生重量級の部> 3位 6年 ○○ ○○

<団体 高学年の部> 準優勝 龍野若竹会

(6年 ○○ ○○)

◇第34回兵庫県スポーツ少年団総合競技大会 柔道競技

<団体の部> 第2位 龍野若竹会

(6年 ○○ ○○)

<個人男子小学2年> 第2位 ○○ ○○

<個人男子小学3年> 第3位 ○○ ○○

◇赤穂義士祭奉賛柔道大会

<小学生団体の部> 優勝 龍野若竹会A

(3年 ○○ ○○ 6年 ○○ ○○)

◇児童・生徒の交通安全ポスターコンクール

佳作 6年 ○○ ○○

◇ アンケートへのご協力 ありがとうございました ◇◇◇

学校評価アンケート並びに6年生が総合的な学習で取り組んでいる「ひと・もの・こと」揖保町についてのアンケートにたくさんの方々にご回答をいただき、ありがとうございました。これからの学校運営と児童の学習に役立てていきたいと考えています。



読書のすすめ



12月13日(金)2年生が、生活科「まちたんけん～みんなでつかうまちのしせつ～」の学習の発展で揖保川図書館の見学に行きました。



図書館のしくみや工夫をたくさん教えてもらって、興味深く説明を聞いていました。説明の後は、本を借りる時間となり、思い思いに本を探し、お目当ての本が見つからない時は、図書館の人にどこにあるか教えてもらいながら有意義な時間を過ごしました。



学校へは移動図書館車(かわちどり号)が定期的に来ています。今回借りた本は次回の移動図書館車来校時に返却です。

あいさつのすすめ

☆最近読んだ本に次のような文がありました。

「あいさつ」には「成長のきっかけ」や「運命を変えるかけがえのないもの」という意味と価値がある。「あいさつ」を通じて、子どもは人と話をする喜びを学ぶ。多くの人に「おはようございます」と言った数だけ、子どもの可能性は広がっていく。
(岸圭介著「学力は『ごめんなさいに』あらわれる」ちくまプリマー新書 より抜粋)

☆私も毎朝、校門付近で登校指導をしながら、子どもたちや学校の可能性が広がればと思いながらあいさつをしています。

ネット・SNSとのつきあい方

11月30日(土)にたつの市PTA協議会教育講演会が開催され、今年度も兵庫県立大学の竹内和雄教授が講師となり、子どもたちとネット・SNSとの関わり方についてお話をされました。現在の生活はネット・SNSが欠かせない時代になっています。まだ、スマホなどを利用していない児童も小学生では多いかもしれませんが、いずれ使用する時がきます。ネットに関しては、オンラインゲームやYouTube視聴などで小学生でも利用しているケースがあるのではないのでしょうか。

大切なことは、利用のルールを家庭の中で話し合うことだといつも話されます。いずれおとづれるスマホ利用の日(すでに利用をしているケースも含め)のためにルールの例を竹内教授の著書(竹内和雄著「わたしたちのLINEハンドブック」学事出版 より抜粋)より紹介します。

【時間】

- ()時になったら電源を切る。
- 充電器は居間に置く(寝る場所に置かない)。

【場面】

- 勉強する環境に置かない。
- お風呂や食事中は電源を切っておく。
- 保護者と話すときはLINEしない。

【禁止】

- 勝手に人の写真を撮らない。
- 人の嫌がることを書かない。
- LINEでもめそうになったら、会って直接話す。
(ネットの中だけでトラブルを解決しようとしなない)
- 課金や有料サイトは保護者と相談してから。
(保護者と相談せずに課金などをしない)
- 危険を感じたらすぐにブロックし、保護者に相談。
- 変なメッセージは無視し、保護者に見せる。
(困ったことを自分だけでかかえこまない)
- ネットで知り合った人と会わない。
- 誰が見ても大丈夫な写真しか載せない。
- 個人情報(住所、電話等)は書かない。

【話し合い】

- ルールを変更したいときは、話し合ってから決める。
- ルールは毎回、紙に書いて、見える場所に貼る。

※ルールは、大人(保護者)だけで決めるより、子どもと一緒に話し合ってから決めるほうが、ルールを守る気持ちを育てることにつながるというデータも紹介されました。

